



栃山神小学校 通学路の合同点検



本市では平成24年度から、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。令和元年度も危険箇所として各市立学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。

日時：令和元年7月17日（水）

合同点検：午前9:10～午前 9:25

点検箇所

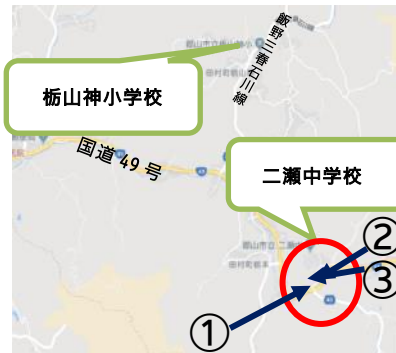
対策会議：午前9:40～午前10:10

《栃山神小学校の通学路》

①②③田村町栃本字大花 地内（国道49号）



【対策会議：二瀬中学校】



合同点検終了後、二瀬中学校で対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。

栃山神小学校では、二瀬中学校前の国道49号に架かる横断歩道について点検が行われました。

対策案



【栃山神小学校点検箇所の対策案】

- 信号機の設置
- 外側線の補修
- 電光掲示板の設置及び路面標示
- ダイヤマークの補修
- スクールゾーン看板の補修 等



※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。

点検箇所は国道と県道が合流する信号機の無い交差点で、横断箇所前後には縁石やガードレールが設置された歩道やたまり場（横断待ちをする場所）がありません。また、横断歩道がカーブを曲がった先にあるため、車両からの見通しが悪く、ドライバーが横断者に気づかず交差点へ進入する恐れもあります。

国道では、トラックなどの大型車両も含め、高速で通行する車両が多いことから、対策会議では、減速を促す路面表示の設置（減速マークなど）やダイヤマーク及び外側線の補修（再塗装）について検討されました。

通学路の危険箇所については、ご家庭でもお子さんと一緒に話し合いいただき、『自分でしっかり安全確認』する習慣を身に付けるようご指導、ご協力をお願いいたします。

ドライバーの皆さん、
子ども達に優しい運転を
心がけてくださいね！

